

横瀬町歴史略年表

●先土器・縄文時代〔紀元前〕

- 1万3000年頃 秩父市下蒔田遺跡より旧石器出土
- 1万年頃 横瀬町宇根遺跡（石槍、やじりなど出土）
- 2500年頃 横瀬町寺坂・明智遺跡（土器、やじり、石器類など出土）
- 500年頃 横瀬町花井遺跡（土器、石器類出土）

●古墳・飛鳥・奈良・平安時代〔紀元前〕

- 200年代後半～ 知々夫彦命が知々夫国造に任命されるという。
- 300年頃 景行天皇の皇子日本武尊、武甲山に武具を奉納したという。
「横瀬」の地名起こると伝える。
- 708年 秩父郡、朝廷に和銅を献上。
- 745年 秩父郡、平城京へ大贄鼓一斗を納める。
- 755年 秩父郡出身の防人、大伴部少歳の歌が万葉集に収められる。
- 933年 秩父牧が勅旨牧に定められる。
- 900年代末期 この頃までに武光の荘園成立される。

●鎌倉・室町・戦国時代

- 1193年 丹党と児玉党が争う。
- 1205年 秩父の有力武士、畠山重忠死す。
- 1200年代後半～ 秩父出身の武士、熊野信仰に傾倒する。
- 1340年 安部文書に「秩父郡内横瀬郷」の地名、初見
- 1488年 秩父札所三十三カ所の番付が記録される。
- 1568～1571年 秩父郡内に武田信玄の兵が侵入し各地で戦闘
- 1572年 北条氏邦、鉢形城の出城の一つ根古屋城へ朝見伊賀守らを派遣
- 1589年 小田原城を始め鉢形城、根古屋城など豊臣勢の攻撃により落城

●江戸時代

- 1620年頃 五人組制度ができる。
- 1655年頃 秩父郡全域の検地完了
- 1663年 秩父郡内で荒川東岸地帯が天領から忍藩領（阿部氏）となり、大宮郷（現在の秩父市）に代官所が置かれる。
- 1700年代初頭 郡内四カ所に六斎市（定期市）常設
- 1733年 芦ヶ久保、忍藩領から幕府領に上地される。
- 1760年 武甲山熊野神社神主（守屋大隅）が忍藩の増税策に反対し越訴
- 1764年 秩父札所三十四カ所が江戸で総出開帳を行う。
- 1783年 天明の大飢饉
- 1832年 天保の大飢饉
- 1866年 秩父郡名栗村より始まった武州世直し大一揆が各地に波及

●明治時代 ※（ ）内は元号の年

- 1868（元）年 明治維新
- 1871（4）年 廃藩置県
- 1884（17）年 横瀬・芦ヶ久保両村で連合村をつくる。
郡内の困窮農民が武装蜂起（秩父事件）

1888(21)年 芦ヶ久保村が分村。
秩父銘仙、全国的に広まる。

1900(33)年 横瀬小学校新築開校

1903(36)年 芦ヶ久保小学校新築開校

●大正時代

1917(6)年 芦ヶ久保村役場芦ヶ久保小学校前に移転

1921(10)年 横瀬村(旧横瀬村)電灯整備
織物工場(従業員10名以上)が13工場になる。

1922(11)年 和田河原の煙火、最後となる。

1923(12)年 横瀬村役場庁舎建替(現町民会館所在地、昭和43年取りこわす)

1926(15年) 住民印鑑条例ができる。

●昭和時代

1937(12)年 正丸線バス開通

1945(20)年 芦ヶ久保村全地区に電灯整備

1947(22)年 カスリーン台風により横石津沢山津波が発生し大災害

1948(23)年 横瀬小学校給食開始

1949(24)年 新制横瀬中学校新築開校(現在地)

1950(25)年 西善寺のコミネカエデ県天然記念物に指定

1951(26)年 新制芦ヶ久保中学校新築(現芦ヶ久保小学校地)
武甲山石灰岩地特殊植物群落、国天然記念物に指定

1953(28)年 秩父用水完成

1954(29)年 横瀬中学校講堂完成

1955(30)年 横瀬・芦ヶ久保両村合併、新生横瀬村誕生

1956(31)年 関の入水道工事完成
西武バス転落事故発生

1957(32)年 村内の94%が県立武甲自然公園地域に指定

1958(33)年 横瀬橋永久橋完成

1959(34)年 保育所開設
語歌橋永久橋完成

1960(35)年 役場庁舎6区地内に完成
横瀬小学校3階建校舎完成
生川浄水場完成し、横瀬地内水道施設を整備

1961(36)年 芦ヶ久保小学校体育館完成
横瀬農協有線放送事業開始
武光橋永久橋完成
城谷沢の井県旧跡に指定

1963(38)年 横瀬小学校体育館と横瀬中学校3階建校舎完成
芦ヶ久保製茶工場完成

1964(39)年 村道1号線(産業道路)完成

1965(40)年 和田河原橋(現下横瀬橋)永久橋完成

1967(42)年 芦ヶ久保小学校3階建校舎完成
入山分校が廃止

- 1968(43)年 公民館完成
山口・中井両浄水場完成
- 1969(44)年 西武鉄道秩父線開通
芦ヶ久保橋完成
三菱セメント(株)操業開始
村営住宅苧米団地完成
児童館開設
- 1970(45)年 芦ヶ久保中学校閉校(横瀬中学校に統合)
森下浄水場完成
芦ヶ久保果樹公園村オープン
- 1971(46)年 「ふくさ人形」が国選択の無形民俗文化財に
- 1972(47)年 横瀬中学校体育館完成
- 1973(48)年 村民グラウンド完成
処花飲料水供給施設完成
横瀬小学校4階建校舎完成
- 1974(49)年 村営住宅中司団地完成
清水橋永久橋完成
老人憲章碑を建立
- 1975(50)年 武甲山頂御嶽神社社殿移転
- 1976(51)年 県営林道丸山線竣工式を県植樹祭と併せて行う。
- 1977(52)年 横瀬中学校特別教室完成
- 1978(53)年 横瀬村章制定
権現橋永久橋完成
横瀬中学校併設村民プールがオープン
第1回横瀬郷土祭開催
- 1979(54)年 給食センター、6区地内へ移転
姿見山浄水場完成
横瀬中学校新校舎完成
芦ヶ久保の獅子舞県無形民俗文化財に指定
- 1980(55)年 大堀川改修工事完成
- 1981(56)年 林道苧米線完成
野外活動施設「高原パーク横瀬」オープン
第1回ヨコゼ音楽祭開催
- 1982(57)年 歴史民俗資料館オープン
正丸トンネル開通
- 1983(58)年 新田橋永久橋完成
町制施行について9月定例議会で議決
- 1984(59)年 役場新庁舎11区地内に完成、業務開始
町制施行により横瀬村から「横瀬町」に
町の花、町の木を指定
- 1985(60)年 赤谷トンネル開通
保育所4区地内に移設業務開始

- 1986(61)年 総合福祉センターオープン
林道北前線完成
- 1988(63)年 防災行政無線施設整備事業完成
- 平成時代
- 1989(元)年 町民憲章制定、町の鳥を指定
- 1990(2)年 町民会館「かわせみ会館」完成
- 1991(3)年 皇太子殿下ご来秩。本町もご視察される。
社会福祉法人横瀬町社会福祉協議会設立
- 1992(4)年 合耕地農道舗装新設工事完成
- 1993(5)年 都市公園ウオーターパーク・シラヤマオープン
横瀬小学校第3校舎大規模改修工事完成
- 1994(6)年 町活性化センター完成、業務開始
芦ヶ久保小学校3階校舎大規模改修工事完成
- 1995(7)年 第10回ヨコゼ音楽祭開催
- 1996(8)年 後田土地改良事業竣工記念碑完成除幕式
- 1997(9)年 農村公園オープン
横瀬大橋完成
- 1998(10)年 ヨコゼ音楽祭の取り組みが認められ、「毎日・地方自治大賞」
(毎日新聞社主催・自治省後援)で優秀賞を受賞
- 1999(11)年 芦ヶ久保「山の花道」開園
あしがくぼ農産物直売所オープン
学童保育開始
- 2000(12)年 下水道事業管渠築造工事に着手
町のホームページ開設
- 2001(13)年 児童館新築オープン
- 2002(14)年 戸籍事務のコンピューター化がスタート
- 2003(15)年 総合福祉センターがリニューアルオープン
在宅介護支援センター開設
- 2004(16)年 道の駅「果樹公園あしがくぼ」オープン
横瀬町水質管理センターの建設に着手
合併の可否を問う住民投票を実施し、その結果を尊重して
自立の道を選択する。
- 2005(17)年 横瀬町スポーツ交流館竣工
- 2006(18)年 横瀬町行財政改革プラン2007～2009策定
- 2007(19)年 横瀬町公共下水道供用開始
横瀬町消防支援隊発足(隊員71名)
- 2008(20)年 芦ヶ久保小学校閉校(横瀬小学校に統合)
横瀬小学校第3校舎耐震補強工事
- 2009(21)年 第5次横瀬町総合振興計画策定
ちちぶ定住自立圏形成協定を締結(秩父郡市町)
給食共同調理場新築工事
「オープンガーデンよこぜ」町内68箇所開園